

しい
あずまCていね

前田・新発寒

富丘西宮の沢

【今年度の生活支援コーディネーターの取組みを紹介します！】



5月「星置地区」
すこやか倶楽部を訪問し、暮らしの困り事を聞き取りました。「回覧板以外でも情報が得られるようにしたい」との声がありました。



7月「手稲鉄北地区」
よつばサロンを訪問。サロンを通じて、友達づくりや情報交換が行われていました。



8月「稲穂金山地区」
移動販売車『おまかせ便カケル』に同行し、買い物に関する聞き取り調査と地域資源の把握を行いました。



11月「手稲中央地区」
ボランティア養成講座を開催し、事業の説明を行いました。



12月「富丘西宮の沢地区」
協議体を開催し、支え合いに関する意見交換を行いました。



1月「前田地区」
シーアイクラブ(老人クラブ)を訪問し、事業の啓発活動を行いました。



2月「新発寒地区」
ボランティア養成講座を開催し、助け合いゲーム体験を行いました。

このように、地域資源の把握、ニーズ調査、担い手の発掘、協議体の開催、ネットワークづくり、普及啓発などに取り組みました。

次年度も、地域の皆さんと支え合いの仕組みづくりを目指していきます。

*高齢者の暮らしに役立つ情報を掲載しています。下記のように検索してください。





生活支援体制整備事業(地域で支え合うしくみづくり)を進めるために、地域で暮らす皆さんの日々の暮らしの中で、『気になること』・『困っていること』・『こんな風にできたら』ということを探ねて歩き、『支え合い』のお手伝いをするのが、『生活支援コーディネーター』です。

【前田地区福祉のまち推進センター研修会】にて、事業説明を行いました！《2月20日(木) 稲積記念会館》



当日は、地区福まち、民生委員児童委員、町内会、関係機関など、62名の方が参加し、『生活支援コーディネーターの取組み紹介』や『助け合いゲーム体験』を行いました。

研修終了後のアンケート調査では、参加者の約 7割の方が、『支え合いを進めていきたい』と回答され、支え合い活動に対する意識が高いことがわかりました。

《参加者の方の声》

- ・「地域におけるネットワークづくりが必要と感じた。」
- ・「お手伝いしたいと思っても、自分の体力には限界があるので、健康であることの大切さを痛感した。」
- ・「助けてもらいたい事、助けてあげられる事、自分にもできる事があるんだなと思った。」



社会福祉法人 札幌市手稲区社会福祉協議会

住所 札幌市手稲区前田 1 条 11 丁目 手稲区民センター1 階

電話 (011)681-2644 FAX (011)684-8560

手稲区社協ホームページ <http://www.sapporo-shakyo.or.jp/teine>



コロナウイルスの予防に努めましょう！